

井上学術賞受賞者一覧

〔 受賞者の所属は受賞当時 〕

(受賞者)	(所 属)	(研 究 題 目)
第26回 (5件) (2009年度)		
上村 匡	京都大学大学院生命科学研究所・教授	多細胞システムの機能発現を支える細胞極性化の調節機構
魚住 泰広	分子科学研究所錯体触媒研究部門・教授	水中での不均一触媒による精密有機変換反応の開発
柏川 伸成	国立天文台ハワイ観測所・准教授	すばる深宇宙探査計画による銀河形成史の研究
藤澤 彰英	九州大学応用力学研究所・教授	磁場閉じ込めプラズマの乱流輸送の実験的研究と帯状流の発見
渡邊 嘉典	東京大学分子細胞生物学研究所・教授	染色体の方向を決める分子機構
第27回 (5件) (2010年度)		
石原 一彰	名古屋大学大学院工学研究科・教授	酸・塩基複合化学を基盤とする高機能動的錯体触媒の設計
兒玉 了祐	大阪大学大学院工学研究科・教授	プラズマフォトンクスによる高エネルギー密度科学の開拓
小林 俊行	東京大学大学院数理学研究科・教授 東京大学数物連携宇宙研究機構・上級科学研究員	無限次元の対称性の解析
中山 敬一	九州大学生体防御医学研究所・主幹教授	細胞周期制御因子のユビキチン依存性分解に関わる研究
濡木 理	東京大学大学院理学系研究科・教授	遺伝暗号翻訳とタンパク質合成のメカニズムの解明
第28回 (5件) (2011年度)		
北川 宏	京都大学大学院理学研究科・教授	多彩な電子・水素相の創出と固体プロトンクスへの展開
笹井 芳樹	理化学研究所発生・再生科学総合研究センター・グループディレクター	自己組織化による中枢神経系の発生制御の試験管内再現

林 雄二郎	東京理科大学工学部・教授	環境調和型有機触媒反応の開発とその応用
宮脇 敦史	理化学研究所脳科学総合研究センター・副センター長	バイオイメージングの学際的開発研究
山口 浩司	NTT物性科学基礎研究所・量子電子物性研究部長	微細機械構造の量子力学的振る舞いに関する先駆的研究

第29回 (5件)
(2012年度)

菊地 和也	大阪大学大学院工学研究科・教授	化学プローブのデザイン・合成による分子イメージング
小林 武彦	国立遺伝学研究所・細胞遺伝研究部門・教授	遺伝子増幅の分子機構の全容解明と癌化や老化との関係性の発見
仲嶋 一範	慶応義塾大学医学部・教授	大脳皮質の発生・分化機構
平地 健吾	東京大学大学院数理科学研究科・教授	共形幾何およびCR幾何における放物型不変式論
横山 順一	東京大学大学院理学系研究科・教授	インフレーション宇宙論の実証的研究

第30回 (5件)
(2013年度)

安藤 陽一	大阪大学産業科学研究科・教授	トポロジカル絶縁体・超伝導体の先駆的研究
上田 佳宏	京都大学大学院理学研究科・准教授	巨大ブラックホール進化におけるダウンサイジング現象の発見
大井 貴史	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所・教授	有機イオン対の分子設計に基づく触媒機能創出と精密合成への応用
後藤 由季子	東京大学大学院薬学系研究科・教授	神経幹細胞の運命を制御する分子機構
野地 博行	東京大学大学院工学系研究科・教授	ATP合成酵素に関する1分子生物物理学的研究